

モーター・ポンプ・ファンなど回転機器の異常を早期に発見！ 回転機器の振動診断

モーター・ポンプ・ファンなど回転機器の振動によるトラブルはありませんか？弊社は長年にわたり化学プラントや鉄鋼メーカー等で培った振動診断に関する豊富な経験・知識と高い技術力があります。振動測定（簡易診断及び精密診断）で原因究明を的確に行い、その改善案を提案させていただきます。お客様の大事な設備の予防保全をはかり、機器故障による操業トラブルを未然に防止します。

回転機器の振動診断方法

<定期的な振動測定による管理>

弊社では『ISO機械状態監視診断技術者(振動)』の資格を持った技術者が定期的に振動を測定（簡易診断）し、振動データを蓄積します。蓄積したデータをもとに傾向管理（図1）を行い振動値が増加した場合、精密診断（図2）を行い増加原因を究明します。この為、一定周期で分解点検を行う方法に比べて費用の低減になります。

簡易診断：振動計を用い振動値を測定し、機械に異常があるか無いかの判定基準、初期値、蓄積データと比較して判断する。

精密診断：簡易診断により異常があると判断したものについて周波数解析により異常の種類、部位、程度を精密に診断します。

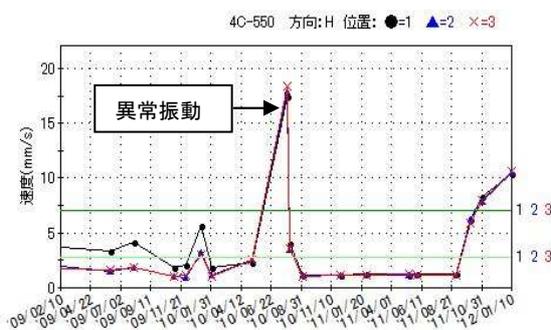


ポータブル振動診断機

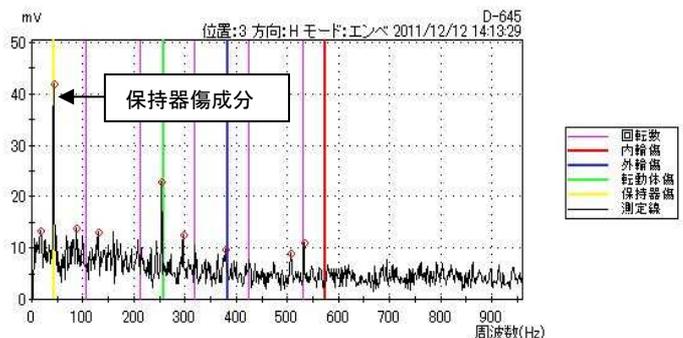


振動測定状況

旭化成エンジニアリング社製 MD-320



傾向グラフ（図1）



精密診断波形（図2）